

「キラキラネーム」

キラキラネームという言葉をお聞きになったことがあるでしょうか、キラキラネームとは、どう読むのか分からない難しい漢字や、常識的には考えづらい言葉をあてた名前のことだそうです。

例えば、父親がコーラの会社で働いているために「晃久（コーク）」と名付けられた男の子。大きな男の子になって欲しいとつけられたのか、「大男」は「びっぐまん」。イチゴのようにかわいい女の子に、「苺苺苺」は「みるき」、愛情いっぱい育ててほしいと願った「愛保」は「らぶほ」。英語で“希望”という意味の「Hope（ホープ）」に漢字をあてた「穂風」。

ここまできると私の年齢ではついていけなくなります。

子どもが誕生して出産届をする際にチェックされるのは漢字のみで、読み仮名は自由に付けていいそうです。世界に一つしかない名前を付けたい。注目されるような名前にしたい。日本でなくて世界で活躍する人になってほしいなど、親のいろんな思いがあるとは思いますが、尊重しなくてはなりません、保育園でも「なんて読むんだろう」という名前が年々多くなっています。命名する親のエゴととるのか愛情ととるのか生まれた時だけの思いではなく、少々、子どもの未来もイメージする必要があるかもしれません。

中
田
一
夫

私の名前は「一夫（かずお）」といいますが、祖父がつけた名前です。物心がつき始めた時、自分の名前をどういう思いで付けたのか気になり、祖父に尋ねたことがあります。そうすると白い紙に縦書きにして、真ん中に線を入れた上で、「右と左が対照だろ」「裏からみてみ、同じだろ」というのです。そして、「画数も少なく書きやすく、だれでも読める名前だろ」というのです。「将来、総理大臣になったときに助かるぞ」というのです。私が「それだけ？」というと、「それだけ」というので、何かしら残念な思いをしたことを思い出します。

そんな経験から私の第1子の娘の命名にはかなり力が入りました。出産前から名前を決めることはせず、生まれてきた我が子を見てから、名前を考えることにしました。出産後、呼び名がなく、周りの親族から「なんて呼んだらいいんだ」とせつつかれたのを思い出します。しかし、顔も見えていないのに「麗子（れいこ）」などと名前を付けられないというのが私の言い分です。

私の長女の名前は「菜々（なな）」といいますが、1月26日に神戸で生まれました。春の訪れを知らせる「菜の花」は、生命力が強く、黄色と緑のコントラストが観るものの心を和ませます。昔は、淡路島で栽培された「菜の花」は食用にされたり、六甲山の水車小屋で搾りだされた菜種油が廻船問屋を通して、日本中に運ばれ生活の必需品とされ、人々の生活の支えになっていたそうです。

そんな親の思いを知ってか知らずか、現在、福祉の仕事に携わり、子ども達のために働いています。

そして、とうとうこの11月3日に結婚することになりました。彼女がこれからどんな人生を過ごしていくのかわかりません。

しかし、親はいつまでたっても親。名前への思いが親のエゴといわれようが、高望みしすぎだといわれようが、親の思いを背負いながら、新しいパートナーと幸せになってほしいと願っています。



11月の行事予定



3日(火) 文化の日 休園

6日・13日・20日・27日(毎週金曜日) 10:00~幼児礼拝

11日(水) 幼児お弁当日

13日(金) 誕生祝福・誕生会(人形劇鑑賞)

18日(水) 総合防災訓練(中消防署) 10:00~11:00

正しい避難の方法等を教えてもらいます。消防車の見学も予定しています。

20日(金) 収穫感謝礼拝

果物や野菜など秋の恵みに感謝する礼拝を守り、その後焼き芋パーティーをします。

23日(月) 勤労感謝の日 休園

25日(水) 眼科検診 10:00~

27日(金) アドベントI礼拝

クリスマスを迎えることを楽しみに待ちます。

27日(金) 主食代・副食代等 口座振替日です

コスモ運動あそび(3・4・5歳児)

10日・17日(火) 10:00~12:00

運動しやすい服装・運動靴で登園して下さい。

園庭開放

毎週水曜日 9:30~11:00

コロナ禍の中、地域のお子さん親子の受け入れはしていませんが、ご希望によって園舎の見学や、子育てなどにストレスを感じておられる方対象に相談にも応じています。

お友達にご案内ください。

尼崎教会バザーについて

毎年11月の第2日曜日は、みどり野保育園の母教会である「日本キリスト教団 尼崎教会」ではバザーが開催されていますが、今年はコロナ禍の中、開催されないこととなりましたのでお知らせします。来年の開催を楽しみにしたいと思います。

★9日(月)~21日(土)

園田学園女子短期大学1回生 竹下可奈さんが、ペンぎん組にて実習します。ご理解のほどよろしく申し上げます。

「行楽の秋」

朝夕肌寒く、夕暮れも早く、すっかり秋らしくなりました。足早に過ぎ去って行きそうですが深まり行く「秋」を身近に感じながら色々とお楽しみくださいね。子どもたちはお散歩が大好きです。お散歩=公園と決めつけて何処の公園に行けるのかな…とお楽しみに準備を進めています。乳児さんも同じようにいつもだとなかなか片づけられない遊具や玩具もお散歩に行くことがわかるとサッと片づけて散歩に行くことを今か今かと待っていたりします。そこでご提案ですが、お天気の良い休日に近くの公園にお出かけするのはいかがでしょうか。保育園の近くにも色々ありますが、子どもたちに人気の公園をお知らせします。東難波公園(そうさん公園)・西難波公園(シーソーの公園)名月姫公園(神社隣)・名月西公園(麒麟公園)・名月公園(らくだ公園)・東浦公園(さかなつり公園)などがあります。少し遠出すると…蓬川公園(タイヤ公園)・尾浜公園・尼崎緑遊園・潮江公園・上坂部西公園など1日過ごせそうな公園もいっぱいあります。お弁当を持って少し自然とも触れ合いながら過ごすのもいいかもしれませんね。 主任保育士 杉原圭美

<12月の予告>

19日(土) クリスマス会(尼崎教会にて)

10:00~11:30

※幼児対象の行事とします。

イエス様のお誕生日をお祝いする会として

礼拝・オラトリオ・お楽しみ会を予定しています。

※5歳児保護者の希望者のみの参加とします。

※全園児お弁当日

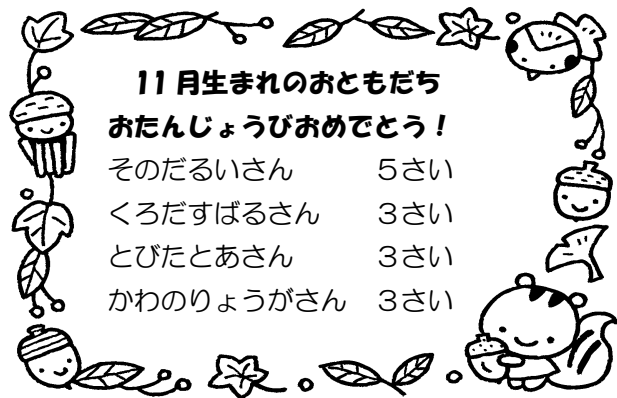
21日(月)の週に クリスマスクッキー作り

25日(金) クリスマスクッキー持ち帰り

26日(土)~1月9日(土) 冬期自由登園期間

29日(火)~1月3日(日) 冬休み

※1月4日(月) 全園児お弁当日



11月生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとう!

そのだるいさん 5さい

くろだすばるさん 3さい

とびたとあさん 3さい

かわのりょうがさん 3さい